

臨床栄養生涯教育プログラム TNT (Total Nutrition Therapy) の最新版である 4.0 が無料ですべての医療従事者に受講いただけます。



NUTRITION

会員のみなさまへ

いつもお世話になっております。アボットジャパンです。

臨床栄養生涯教育プログラム TNT (Total Nutrition Therapy) の最新版である 4.0 が、無料ですべての医療従事者に受講いただけるためご案内いたします。最新の臨床栄養について、e-Learning で自己学習と確認テストから学んでいただけます（注・本プログラムは自己学習を目的としており、「栄養サポート加算」などに係る所定の研修に該当しないためご注意ください）。

ぜひご登録と、臨床栄養についてご関心のあるお知り合いにご紹介をいただけますと幸いです。

確認テストの例

次の臨床状況のうち、亜鉛欠乏症が発生するリスクが最も高いのはどれですか？

- 1 長管骨の骨折
- 2 回腸瘻からの多量の排液
- 3 多発肝転移
- 4 HIV

答えはぜひ受講してご確認ください。 **アボットコンテンツ** 配布中

TNT 4.0



Total Nutrition Therapy™は、臨床栄養の知識・技能の普及を目的とした、臨床栄養の生涯教育プログラムです。1997年シカゴにおいてTNTプロジェクトが正式に始動し、その後日本を含む世界各地で展開されています。最新バージョンとなるTNT4.0は、臨床栄養に興味があるすべての医療従事者がWeb上で受講可能です。

プログラム

- 01A エネルギー産生栄養素の生理機能および代謝
- 01B 微量栄養素の生理機能および代謝
- 02 栄養不良：定義、有病率および影響
- 03 栄養スクリーニング
- 04 栄養アセスメント
- 05 栄養治療
- 06 経口的栄養補助製品（ONS）の概要
- 07 経腸栄養の概要
- 08 静脈栄養の概要
- 09 慢性疾患に特有の栄養
- 10 クリティカルケアにおける栄養
- 11 外科手術における栄養
- 12 確認テスト



オリジナルの英語版も閲覧可能

○確認テストは、講義01～11の内容が出題範囲となります。
講義01～11全てを受講後、確認テストの受講をお願いします。
○確認テストに80%以上の正解で、修了書が発行可能となります。

登録・受講までの流れ

下記URL・二次元コードより、
申込画面に進みます

Emailに届く本登録メールから
登録完了URLをクリックします

ログイン完了後、画面左上“menu”→
“講座受講メニューを見る”→“すべて”
順に進むとコース画面が表示されます

<https://onl.la/dzxi4Yr>



受講にあたっては、次の事項にご承諾いただきます。

- 1.個人の氏名、メールアドレス、所属先、職種等の情報がアボットジャパン合同会社へ送付されること
- 2.Eラーニング受講時に、アボットジャパン合同会社から随時情報提供が配信されること（不要の場合は配信停止可能）
- 3.受講にあたりダウンロードした資料は、本研修目的以外には使用しないこと

TNT4.0 受講のすすめ



千里金蘭大学 栄養学部
特別教授 井上 善文 先生
(日本語訳監修)

臨床栄養に関する本を、読み通したことはありますか？臨床栄養学を系統的に学んだ、あるいは自分で勉強したことはありますか？失礼な言い方ですが、目先の知識と経験で栄養管理を実施しているのではありませんか？残念ながら、これが日本における現状です。系統的な臨床栄養教育はほとんど行われていません。おそらくは医師、管理栄養士、看護師、薬剤師などの職種においても、です。学生教育としても系統的臨床栄養教育は行われておらず、特に、静脈栄養・経腸栄養に関する教育は不十分です。結局、自分で勉強するしかありません。適切な栄養管理を実施しなければ、患者さんは簡単に栄養障害に陥ってしまいます。栄養障害に陥ったために、さまざまな治療が行えなくなります。栄養管理は、栄養障害に陥った患者さんを回復させること、栄養障害に陥らないようにすること、です。経口栄養、静脈栄養、経腸栄養を駆使して実施しなければなりません。そこで、系統的に栄養管理について学んでいただきたいという意図で、TNT4.0のウェブ教育講座を始めることにしました。かつて、日本静脈経腸栄養学会（現在の日本栄養治療学会）として、TNT1.0、TNT2.0による教育セミナーを開催していました。今回、新しいバージョンのTNT4.0をテキストとして、ウェブで学んでいただけるようにしました。したがって、自分の都合のよい時に受講することができます。わからない部分、理解できない部分があれば繰り返し勉強することができます。受講者が受講しやすいように、との企画にしています。臨床栄養に興味がある、すべての医療従事者に受講していただきたい内容です。病院での医療、在宅医療、どの領域で活動しておられる方にとっても役に立つ内容になっています。静脈栄養・経腸栄養について系統的に学ぶことができます。実際の臨床にすぐに役に立つ内容になっています。自分で興味がある部分を中心に勉強することもできます。受講目的、受講時間、いつまでに完了させるか、自分で決めて、最後まで勉強してください。受講後には、自分の栄養管理レベルが上がり、理論的背景に基づいた栄養管理を実践できるようになっていると実感できるはずです。

【提供・お問合せ先】

アボットジャパン合同会社 栄養剤製品事業部 お客様相談室 0120-964-930（平日9:00-17:30）
2025年7月作成 JP202564473ENH1



過去のセミナー動画まとめサイト

▶ [こちらから](#)



超急性期から慢性期までの栄養管理

演者: 山田 知輝 先生
(69 分 33 秒)



摂食嚥下障害の包括

[視聴する](#)



的な支援

演者: 永野 彩乃 先生
(63 分 36 秒)

[視聴する](#)



ご視聴時の注意点

- (1) インターネット接続環境でのアクセスをお願いします。(LAN 推奨)
- (2) タブレット・スマートフォンでご視聴される方は、アプリケーションのインストールが必要となります。
- (3) ご視聴にあたり、アクセス集中によるサーバー混雑の場合は、しばらくしてからアクセスしていただけますようお願いいたします。

配布中

【おすすめ】無料パンフレット

認知症の人を 食べるに導く 食支援テクニック



認知症患者を食べるに導く 食支援テクニック

監修: 枝広あや子 先生 [ダウンロード](#)



簡単に楽しく低栄養を予防、改善することを目指す

推奨: 日本訪問看護財団 日本栄養士会 [ダウンロード](#) ▶ パンフレット、製剤見本・食品サンプルのご要望は[こちらまで](#) ※このメールは、以前にアボット ジャパンが開催しました WEB セミナーの登録時に、今後のセミナー情報の案内を希望された方々に送信しております。

